

# ふれあい



福井市足羽中学校  
足羽中PTA・後援会  
R2・6・30(第2号)



## 入学・進級 おめでとう

今年度は、5月29日(金)に新入生155名を迎えて、入学式を行いました。

### 校長式辞より(抜粋)

校長 野路 美智男

文殊の山々も緑豊かになり、夏を感じさせる季節を迎えました。今日のよき日、令和2年度福井市足羽中学校入学式が挙行できますこと、この上ない喜びでございます。新型コロナウイルス感染症対策のため、来賓の皆様には御遠慮願いましたが、ご列席の保護者の皆様におかれましては、心からお礼申し上げます。ありがとうございます。

さて、155名の新入生の皆さん、ご入学おめでとうございます。いよいよ、本日から、足羽中学校の一年生となります。中学校は、自分の可能性としっかり向き合い、将来の在り方・生き方、進むべき道を模索し、そして、夢や希望を実現するために、小学校6年間で身に付けてきた様々な力をさらに伸ばしていくところです。また、今、社会は、予測が困難な時代に直面しています。このようなときこそ、周りの動きに振り回されず、自分自身を律する冷静さが求められます。義務教育最後の中学校3年間という時期を、一人立ちへの力を蓄える大切な準備期間と捉えてください。

そこで、今日から中学校生活を始める皆さんに、私から二つのお願いがあります。

一つ目は「人の痛みがわかる優しい心をもつ」ということです。周りの人の心がわかる人は、自分の心も大切にできる人です。学校生活をスタートするにあたり、友達だけでなく、話をしたことがない人も含めて、その人のよいところをたくさん見つけてください。そうすることで、自分自身の心を大きく育ててほしいと願います。そしてどうか、人の痛みが分かる大人へと成長してください。

二つ目は、「失敗を恐れず挑戦する」ということです。好きなこと嫌なことを問わず、いろいろなことに挑戦していくことで、今まで自分でも気づかなかった可能性や夢に出会うことにつながります。ただし、「挑戦」していくためには、強い意志と地道な努力が必要となります。皆さんが、学ぶ意欲や伸びていこうとする気持ちを持ち、挑戦し続けることに応えることができるよう、我々職員も、授業や部活動の指導に、磨きをかけていきます。

中学校生活を始めるにあたって、二つのこととお話ししました。ただ、日々の生活を送る中で、すべてが順調に進むとは限りません。悩むことや辛いことに会うこともあるでしょう。そのようなときは、皆さんの左側に並んでいる先生方や、これから一緒に生活する先輩方に、迷うことなく相談してください。そして誰より、皆さんをとことん守ってくださる保護者の方々の存在を忘れないでください。

保護者の皆様、お子さまのご入学、誠におめでとうございます。真新しい制服に身を包んだ姿に、お子さまの成長を実感するとともに、大きな期待をされていることと思います。思春期真っ只中の、中学生という時期は、心身の成長が著しく、人生で最も多感な時期を迎え

ます。私たち職員一同、保護者の皆様と手を携えて、お子さまの健やかでたくましい成長を目指して、全力で取り組んでいく所存でございます。どうか、ご支援・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。



○感染症対策として、入学式の受付は生徒玄関前で行い、座席は一人一人の間隔をとって、式に臨みました。



○3年生が1年生に部活動について紹介しています。

改修されたグラウンドで、思いっきり活動できることを願っています。



○熱中症対策のため、水分補給を適宜行い、体育の授業時や部活動において、日陰で休めるよう、テントを設営しました。

※新しい学校生活様式のもと、手洗いやマスク着用、消毒などに気をつけながら、今できることを考えて、行動している子どもたちです。